



<<太陽のあくび(メディアワーク >

内容概要

[ 要旨 ]

頼子が残りの房を口に放り込む。

この果実の味を、彼女の顔が語っている。

頼子は食べているときが一番かわいい。

「まだあるけん。

食べる？

」愛媛の小さな村で開発された新種の夏ミカンが通販番組で販売されることになり、少年部リーダー風間陽介は父と一緒に東京へ赴くが、生放送は失敗。

在庫を抱えることに。

東京のテレビ局と、愛媛の小さな村で夏ミカンを中心に繰り広げられる、彼らの物語。

第16回電撃小説大賞“メディアワークス文庫賞”受賞作。

## 作者简介

有間 カオル(アリマ カオル)

東京都出身。

法政大学文学部哲学科卒。

『太陽のあくび』で、第16回電撃小説大賞“メディアワークス文庫賞”受賞

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>